

# はじめに

希望や生きがいを持ち、健やかで心豊かに生活を送ることは、誰もが望む願いです。

我が国は、医学の進歩や生活環境の改善等により平均寿命が延び、世界有数の長寿国となりました。その一方で、疾病構造が変化し、がんや循環器疾患、糖尿病などの生活習慣病が増加しており、今後、高齢化の進展に伴い、その割合はさらに増えることが見込まれています。

本市では、平成22年6月に健康増進法に基づく市町村計画である「平塚市健康増進計画」を策定し、生活習慣病の予防対策に重点をおいた市民の健康づくりに取り組んできました。

今回、「平塚市健康増進計画」の5年間の取組みを評価し、その結果によって明らかになった課題を踏まえ、今後10年間の市の健康づくりの指針として、新たに「平塚市健康増進計画（第2期）」を策定しました。

本計画では、「生きがいのある暮らしの実現に向けて、健やかな地域づくり・人づくりを進めよう」を基本理念として、引き続き生活習慣病の予防対策に取り組めます。さらに、平均寿命を延ばすだけでなく、少しでも長く健康な期間（健康寿命）を延伸できるよう、生活習慣病の重症化予防にも取り組んでまいります。

健康の保持・増進のためには、市民一人一人が自分の身体への関心を高めて健康づくりに取り組むことが基本です。そして、さらに、生きがいのある暮らしを実現するためには、地域、関係団体の皆様と行政とが連携をし、個人の健康を支えていくことが重要です。そのため、今後とも、皆様の御理解・御協力をいただきますようお願いいたします。

本計画の策定に当たりましては、市民健康づくり推進協議会委員の皆様をはじめ、多くの皆様から貴重な御意見や御提言をお寄せいただきました。厚くお礼を申し上げます。

平成27年（2015年）3月

平塚市長 落合 克宏